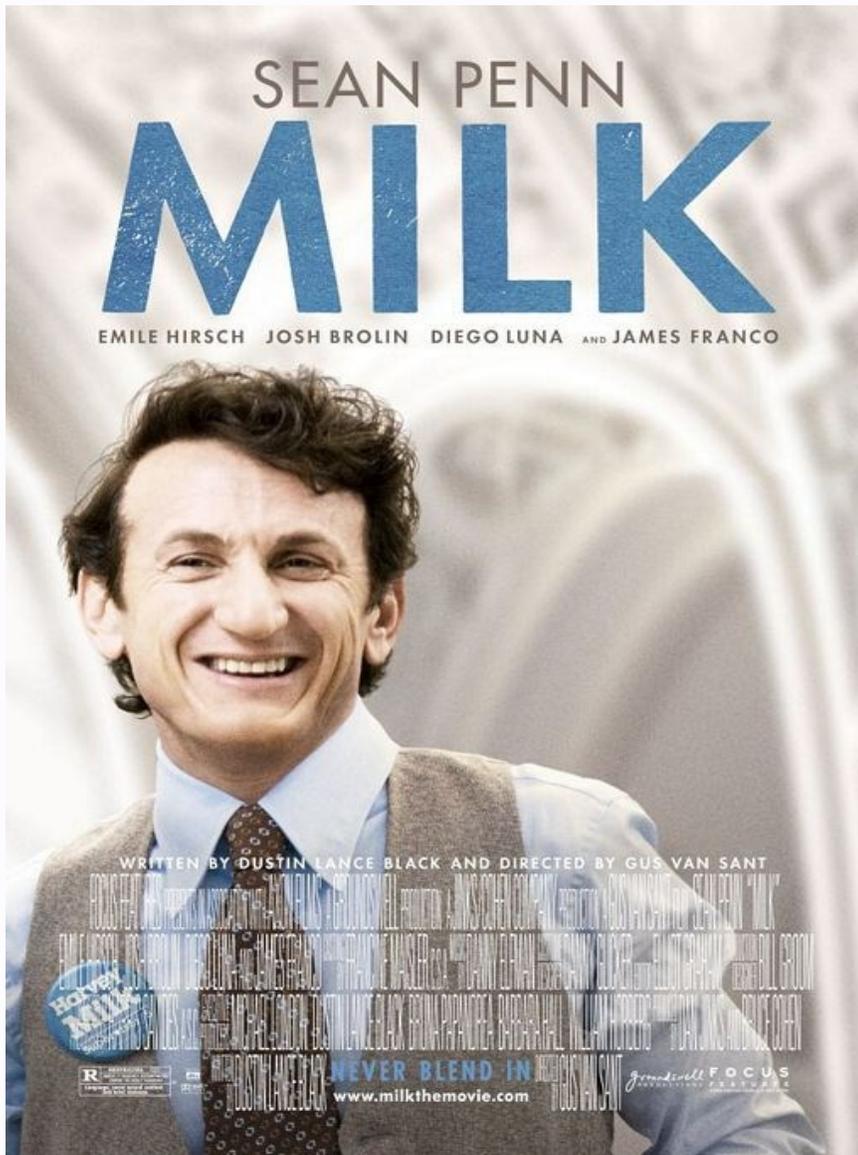


映画上映会

# MOVIE SHOWING



オスカー俳優ショーン・ペンが演じる実在した人物、ハーヴェイ・ミルクの生き様を描く感動の伝記ドラマ、「ミルク」。

1970年代のアメリカで、初めてゲイを公表して公職に就いたミルク氏。自分の信念、人権を守るためにマイノリティの社会的地位向上を目指して公民権運動を闘い、凶弾に倒れました。現在のアメリカ文化に大きな影響を与え、今もなお、LGBTを超えて多くの人々に尊敬されるミルク氏の人生から、今私たちが学べることは何でしょうか。

昨年、札幌市ではパートナーシップ宣誓制度が成立しました。今まで、LGBTや同性婚について考えたことがなかったあなたも、この映画で人権、違いを受け入れる社会について考えてみませんか。

主催：在札幌米国総領事館

共催：札幌市男女共同参画センター

後援：札幌市

2018.3.14 (水) 18:30-20:40

開場18:00 (上映時間128分)

参加無料 要申込：USASapporo@gmail.com

札幌市男女共同参画センター 札幌エルプラザ 3Fホール

(札幌市北区北8条西3丁目 JR札幌駅より徒歩3分)

\*\*\*要領は裏面をご覧ください。\*\*\*

## 映画「M I L K」について

2008年アメリカ（日本公開は2009年）。監督 ガス・ヴァン・サント。主演 ショーン・ペン。

1970年代、アメリカでマイノリティのために戦った政治家ハーヴェイ・ミルクの人生最後の8年間の物語。まだ同性愛が市民権を得ていなかった1970年代アメリカ。ハーヴェイ・ミルクは自らゲイであることを公表すると同時に、同性愛者の公民権獲得や地位向上のために立ち上がる。彼の闘いは、同性愛者支援のみならず、黒人やアジア人、高齢者、児童、下級労働者等、様々な社会的弱者などマイノリティの救済のために活動していく。次第に活動が実を結んでいき、社会からも理解が生まれ始める。が、同時に強い反発をも生み、ミルクを危険人物とみなす動きも生まれ、対立は激化していく。ミルクはいつしか身の危険を感じるようになり、ある日、テープレコーダーに遺言を記録し始める…。

第81回アカデミー賞では作品賞を含む8部門にノミネートされ、主演男優賞と脚本賞を受賞。

### 申込について：

事前申込先アドレス **USASapporo@gmail.com**

- ◇ 参加代表者の氏名と参加者人数を上記アドレスへお送りください。
- ◇ お電話での申し込みは、011-728-1255 札幌市男女共同参画センター まで。
- ◇ 定員に達し次第、締め切ります
- ◇ 未就学児童の入場はご遠慮ください
- ◇ 12歳以下のお子様は両親の許可が必要です。



札幌エルプラザは、  
JR札幌駅北口より徒歩3分（札幌駅北口地下歩道  
12番出口より地下直結）

お知らせ： 在札幌米国総領事館では、多様性社会についてのセミナーの一環として、4月22日にLGBTをテーマに高校生のディスカッションを企画しています。「LGBTってなに？」から始める勉強会です。興味ある高校生は、映画の申込み先と同じアドレス、USASapporo@gmail.com に「セミナー」と明記してご連絡ください。追って詳細をお送りします。募集定員に達している場合はご参加いただけませんのでご了承ください。